

3 万年前の航海 徹底再現プロジェクト 本年 7 月の実験航海について 記者説明会等を行います



本プロジェクトについて、これまでの多数の報道に感謝申し上げます。
下記のとおり、記者説明会・研究会を行いますのでぜひご参加下さい。

① 7 月の与那国→西表実験航海についての説明会

【日時】平成 28 年 6 月 11 日（土）16:30~17:30

【会場】国立科学博物館 上野本館 日本館 2 階 講堂

下記研究会の初日終了後に、本年度の与那国島→西表島航海（約 80km）のスケジュールなどについてお知らせする記者向け説明会を開催します。

② 第 4 回「3 万年前の航海 徹底再現プロジェクト」研究会

【日時】平成 28 年 6 月 11 日（土）9:30~16:00

平成 28 年 6 月 12 日（日）10:00~15:30

【会場】国立科学博物館 上野本館 日本館 2 階 講堂

メンバーが集結して 3 万年前の航海について議論する公式の研究会です。今後の記事執筆の参考にしていただくことを目的として、記者の皆さまを招待いたします。
※本研究会で話した内容を記事にされる場合は、事前に海部あるいは個々の発表者へご相談ください。

※研究会のプログラムを添付します。

本説明会・研究会・プロジェクト内容についてのお問合せ：

海部陽介（プロジェクトチーム代表、国立科学博物館人類史研究グループ長）

TEL:029-853-8901（国立科学博物館筑波研究施設代表）

E-mail:kaiifu@kahaku.go.jp

その他のお問合せ：

「3 万年前の航海 徹底再現プロジェクト」事務局

〒305-0005 茨城県つくば市天久保4-1-1 国立科学博物館・人類研究部内

TEL: 029-853-8274

E-mail:koukai@kahaku.go.jp

<本年度の主な活動予定> ※変更になる可能性があります

- 5月14・15日 漕ぎトレーニング（於：西表島・白浜）
5月17・18日 草刈（於：与那国島）
6月4～7日 草刈（於：与那国島）
6月11・12日 航海プロジェクト研究会（於：国立科学博物館）
- 6月23～30日 トレーニング用草舟製作・航行テスト
7月1～10日 本番用草舟づくり、漕ぎ手トレーニング
7月11日（午後） 与那国島→西表島航海の出航前記者会見（於：与那国島）
7月11～15日 天気をみて西表へ出航、到着後に記者会見（於：西表島・白浜）
7月16日までに解散
- 8月初旬 台湾調査
8月27日 実験航海成果報告会（於：国立科学博物館）

<与那国・西表島での取材をご検討されている方へ>

与那国島での宿泊には、プロジェクトで借り上げる予定の合宿所をお使い頂ける可能性があります。ご希望の方は海部までお知らせ下さい。

.....

<プロジェクトについて知るには>

- ・ 公式ホームページ（国立科学博物館のホームページ内にあります）
- ・ 公式フェイスブックページ

<オフィシャル・サポーターを募っています>

企業様を対象に「3万年前の航海 徹底再現プロジェクト」の公式サポーターを募っております。詳しくは事務局へお問合せ下さい。

第4回「3万年前の航海 徹底再現プロジェクト」研究会プログラム
(プロジェクト博士講座)

※詳細については変更の可能性がありますことをご了承下さい

日程: 2016年6月11日(土)・12日(日)

会場: 国立科学博物館・日本館2F講堂(東京・上野公園内)

参加者: プロジェクトメンバー、ゲスト研究者、クルー会員でプロジェクト博士講座参加権のある方、記者

持ち物: クルー会員で本講座に参加される方は、認定証で博物館に入館できますので当日必ずお持ち下さい。

進め方: メンバーとゲスト研究者による研究会を、会員・記者の方に傍聴いただきます。適時、皆さまからの質問・コメントの時間を設けます。

第1日 6月11日(土) 開場 9:00

開会のあいさつ・メンバー紹介

9:30～9:45 海部陽介 (国立科学博物館・人類学 / プロジェクト代表)

特別討論会「丸木舟の可能性と潜在性」

9:45～10:30 木下尚子 (熊本大学) [特別ゲスト]

先史琉球人の海上移動～人は何故、どのように海を渡ったか

10:30～11:15 山田昌久 (首都大学東京) [特別ゲスト]

石斧による丸木舟作りの事例報告と後期旧石器時代前半期の斧形石器固定2形態および欠損資料

11:15～12:00 長崎潤一 (早稲田大学) [特別ゲスト]

古本州島の旧石器時代石斧

12:00～12:30

討論: 3万年前の舟として丸木舟は本当に排除できるか?

(昼食休憩)

特別講演会

13:30～14:30

内田正洋 (シーカヤック航海者・東京海洋大学非常勤講師)

「櫂 (パドル) の種類と機能」「漕ぎ舟による長距離航海とは」

討論: 本年度の与那国→西表・草舟航海のために

14:30～16:00

① 暑さ対策 (衣類・帽子)、食料・飲料水とその容器

② 帆の問題

③ 草舟をもっと速くするために: 新たな設計のアイデア (石川仁)

④ どのタイミングで出航するか (夜の西表島をどうみつけるか?)

16:00 閉会

16:30～17:30 7月の航海についての記者説明会

第2日 6月12日(日) 開場 9:30

個別発表「台湾航海へ向けて」

10:00～10:30 河野礼子（国立科学博物館）

白保竿根田原遺跡から出土した旧石器時代人骨について

10:30～11:00 久保田好美（国立科学博物館）

3万年前に黒潮はどこを流れていたか？ 研究経過報告

11:00～11:30 井原泰雄（東京大学）

島へ移住するためには何人の移住者が必要か？

11:30～12:20 後藤明（南山大学・海洋民族学）

実験航海の歴史：コンチキ号、ホクレア号、そして3万年前プロジェクト

（昼食）

討論：台湾航海を見据えて

13:30～15:30

- ① 台湾から沖縄の島は見えるか？：台湾航海のためのシナリオづくり（海部）
- ② 8月の台湾調査の目的（海部）
- ③ 舟に求められるもの：推進力、積載能力（何人？）、高波・強風・強い潮流への耐久性
- ④ 何日までの航海なら可能か
- ⑤ どうやって方向を知るか、どのように舟を進めるか

15:30 閉会

3 万年前の航海 徹底再現プロジェクト
実験航海記者説明会・研究会のお知らせ

国立科学博物館は、下記のとおり実験航海記者説明会・第 4 回「3 万年前の航海 徹底再現プロジェクト」研究会を実施しますので、ぜひご参加下さい。

記

1. 実験航海記者説明会

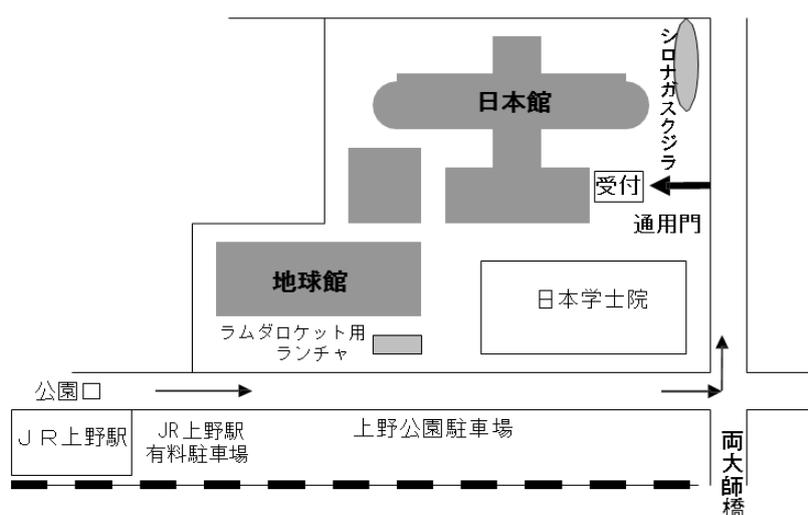
- (1) 日時 平成 28 年 6 月 11 日 (土) 16 : 30 ~ 17 : 30 (受付開始 16 : 00)
- (2) 会場 国立科学博物館 日本館 2 階 講堂 (東京都台東区上野公園 7-20)
- (3) 受付場所 国立科学博物館 事務棟入口 ※通用門からお入りください。

2. 第 4 回「3 万年前の航海 徹底再現プロジェクト」研究会

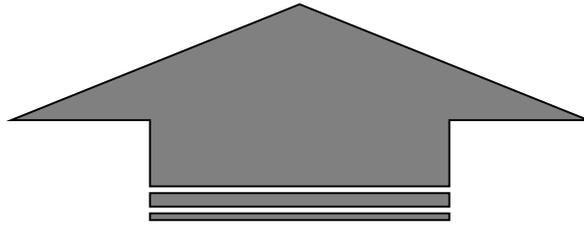
- (1) 日時 平成 28 年 6 月 11 日 (土) 9 : 30 ~ 16 : 00 (受付開始 9 : 00)
12 日 (日) 10 : 00 ~ 15 : 30 (受付開始 9 : 30)
- (2) 会場 国立科学博物館 日本館 2 階 講堂 (東京都台東区上野公園 7-20)
- (3) 受付場所 国立科学博物館 事務棟入口 ※通用門からお入りください。

〈交通のご案内〉 JR 上野駅公園口から徒歩 5 分、東京メトロ銀座線・日比谷線上野駅から徒歩 10 分、京成電鉄上野駅から徒歩 10 分 ※駐車場の用意はございません。

上野恩賜公園



参加ご希望の方は別紙「返信用紙」にて 6 月 8 日 (水) 17 時までにお知らせください。



【 返 信 用 紙 】

F A X 番 号

< 0 2 9 - 8 5 3 - 8 9 9 8 >

参加をご希望される方は、下記項目にご記入の上、事前に6月8日(水)17時までにFAXにてご返信いただければ幸いです。お手数をおかけいたしますがよろしくお願い申し上げます。

参加するプログラムに○をお願いします。

- () 6月11日 実験航海記者説明会
- () 6月11日 第4回「3万年前の航海 徹底再現プロジェクト」研究会
- () 6月12日 第4回「3万年前の航海 徹底再現プロジェクト」研究会

貴社名 _____

貴メディア・所属部署名 _____

ご芳名 _____

連絡先

住所：〒 _____

TEL： _____ FAX： _____

メールアドレス： _____

備考 _____